

岩手郡医報

題字 高橋 孝



岩手郡医師会
No.83/2005年12月

表紙のことば

花に向かってズームを使うと視野が一変します。

私のカメラはキャノン、オリンパス。何れも一万数千円から二万円くらいの安い古いフィルムカメラです。春の青空に浮かぶ様な梅の古木と花弁。春爛漫の中の桜。朝5時頃に行くと朝露の零一杯のバラ(全て村内で写しました)。又来年も写したいと思います。

ただ休日は全てゴルフにしているので、シャッターチャンスが少ないので残念です。

玉山村 三 善 悟

卷頭言



「IT革命」

岩手郡医師会 理事
飯島 仁

IT革命などと大それた題名になりましたが、マーリングリストによって岩手郡医師会をIT化しようとの提言です。日本医師会のORCAを初めとして、電子カルテがかなり普及してきました。近い将来に日本中の医療機関とその関連施設がネットで繋がれて、全ての施設間で情報のやりとりが出来るようになるのは火を見るより明らかです。すでに、ある地方医師会でITネットで連絡網を形成しているところもあるようです。

そこで私の提案です。現在パソコンを利用している会員は半数以上いると思われますが、当然そのパソコンを利用して頂きます。問題はパソコンを持っていない会員ですが、休日当番医の基金を使って買い貸与します。DELL（パソコンメーカー）などの会社からまとめて買えば、一台5～6万円で買えると思います。そしてパソコン教室などの指導員に出張してもらい、個別にメールの設定とメールが出来るように指導してもらいます。パソコンを起動してメールのアプリケーションを開いて、メールの受信・送信出来るようになるのは、そんなに難しくないと思います。医師会員間でマーリングリストを形成して、連絡網にすれば郵便代はかからず格安でお互いに情報提供や意見交換が出来ます。

パソコンを50台買うとして、パソコン代、指導料、設定代等々で300万円ぐらいで出来るかと考えます。休日当番医のお金を緊急時の連絡網となるITネット化に使うのは、其の趣旨に反するものでは無いと考えますが、如何でしょうか！

以上、巻頭言で述べるような内容ではなく恐縮ですが、私の日頃から考えていたことを述べました。

目 次

巻 頭 言 岩手郡医師会 理事 飯 島 仁 1

総務会報告

平成17年度 第4回総務会 総務担当理事 篠 村 達 雅 2

理事会議事録

平成17年度 第4回理事会議事録 総務担当理事 篠 村 達 雅 2

部 会 報 告

広報部会 担当理事 栄 内 秀 彦 4

産業医部会 担当理事 三 善 悟 4

学校医部会 担当理事 上 原 充 郎 4

地域医療部会 担当理事 篠 村 達 雅 5

医療保険部会 担当理事 佐々木 久 夫 6

合併協議会報告 総務担当理事 篠 村 達 雅 7

医 師 連 盟 報告 篠 村 達 雅 8

行 事 報 告

第39回岩手県医師会親睦ゴルフ大会に参加して

..... 成島整形外科 成 島 勝之助 9

ト ピ ッ ク

「白衣で外出は汚染の不安が」 朝日新聞「声」の欄より

..... 山口クリニック 山 口 淑 子 10

お 知 ら せ

平成17年度 第2回通常総会 10

編 集 後 記 会報編集委員 山 口 淑 子 11

総務会報告

担当理事 篠村 達雅

平成17年度 第4回総務会

日 時：平成17年10月12日（水）

午後6時半

場 所：ホテルメトロポリタン盛岡
New Wing

出席者：及川 忠人会長、

高橋 孝・西島 康之両副会長、

柄内 秀彦・篠村 達雅の各理事。

理事會議事録

総務担当理事 篠村 達雅

平成17年度 第4回理事会議事録

日 時：平成17年10月25日（火）

午後6時半

場 所：ホテルメトロポリタン盛岡 本館

出席者：及川 忠人会長、

高橋 孝・西島 康之両副会長、

飯島 仁・岡田 行生・上原 充郎・

紺野 敏昭・佐々木 久夫・

篠村 達雅・柄内 秀彦・

成島 勝之助・三善 悟の各理事。

について報告した。

3. インフルエンザ等感染症研修会（10月5日）について報告した。
4. 社会保険医療担当者研修会（10月7日）について報告した。会員49名、事務職員85名の参加であった。
5. 第4回県医師会理事会、第3回都市医師会長協議会（10月15日）について報告した。
6. 岩手県医師連盟執行委員会報告があった。
7. 平成17年度上半期休祭日当番医実施状況について報告があった。1施設当たり1日平均17.4人の患者数であった。

【会長挨拶】

及川 忠人会長より挨拶があった。

【報告事項】（及川 忠人会長）

1. 救急蘇生法研修会（9月27日）について報告した。葛巻町にて約80名の参加であった。
2. 第2回救急医療対策協議会（9月29日）

【協議事項】

1. 岩手郡救急医療対策協議会設置要綱の一部改正について承認した。
2. 平成18年度会員等の健康診断実施計画

- について決定した。来年度は滝沢村で実施予定とした。
3. 町村民健康講座（岩手町）の開催について協議した。12月18日午前10時からの予定とした。
 4. 盛岡市医師会と岩手郡医師会、玉山村医師との合併協議会について11月15日に行うこととした。
 5. 在宅ホスピスケア研修会について協議した。
医療従事者研修会は11月26日にホテルメトロポリタン盛岡 New Wingでの開催を承認した。
一般住民研修は、18年1月21日(土)に滝沢村で行うことが承認された。
 6. 臨時総会を11月26日に開催することを承認した。
 7. 岩手県医師会親睦野球大会準備委員会について原案どおり承認した。
 8. 会員入会希望について、会長より経過報告があった。
 9. 平成18年度岩手郡医師会役員選出方法について、前回と同様に役員選出委員会を作ることに決定した。



みんなのいわてを ご利用ねがいます

医療用品カタログ通販 5,000品目満載 最大89%引き

医用印刷物・医療機器・医療事務機器・衛生材料等々・保険事業・医療廃棄物処理事業(収集から各種報告書作成まで)・福利厚生事業・労働保険事務代行事業

TEL.019-626-3880
**購買専用
フリーダイヤル 0120-054-222**
FAX.019-626-3883

URL <http://www.ginga.or.jp/isikyo>
E-mail isikyo@rose.ocn.ne.jp



いわて医師協同組合
IWATE MEDICAL COOPERATIVE ASSOCIATION

T020-0024 岩手県盛岡市東二丁目6番20号 岩手県医師会館内

部会報告

広報部会

担当理事 栄内秀彦

**平成17年度 岩手郡医師会
第2回会報編集委員会**

日 時：平成17年9月20日(火)
午後7時
場 所：ホテルメトロポリタン盛岡 本館

出席者：及川 忠人会長、紺野 敏昭・
栄内秀彦・成島 勝之助の各理事、
秋濱 朋子・山口 淑子・植田 修
の各編集委員

【協議事項】

- 1) 平成17年度会報第2号No.82の校正
- 2) 平成17年度会報第3号No.83の内容検討

産業医部会

担当理事 三善悟

**平成17年度 岩手郡医師会
産業医実地研修会**

日 時：平成17年10月22日(土)
午後2時
場 所：岩手郡玉山村 (株)ティー・アンド・エス

- 1) 講演「過重労働に対する医師の面接」
講師 関東自動車工業(株)岩手健康
管理センター
中屋重直所長
- 2) 施設見学 (株)ティー・アンド・エス

学校医部会

担当理事 上原充郎

**平成17年度 岩手県医師会
学校医部会幹事会**

日 時：平成17年8月20日(土)
午後3時
場 所：岩手県医師会館

【報告事項】

- 1) 平成16年度事業報告について
- 2) 平成16年度学校検診結果報告につ
いて 岩手県予防医学協会
- 3) 平成17年度都市医師会学校医部会
事業計画について

- 4) 第17回東北学校保健・学校医大会
について
- 5) 第36回全国学校保健・学校医大会
について

- 6) 学校地域保健連携推進事業について
- 【協議事項】

- 1) 平成17年度事業の実施について
- 2) 岩手県教育委員会と岩手県医師会
との懇談会開催について
- 3) 第22回岩手県学校保健・学校医大
会開催について

地域医療部会

担当理事 篠村 達雅

1. 平成17年度 岩手郡医師会

救急蘇生法講習会

日 時：平成17年9月27日(火)
午後3時

場 所：葛巻町総合センター

出席者：及川 忠人会長、西島 康之副会長、
 栢内 秀彦・篠村 達雅の各理事、
 葛巻病院 高橋 克郎院長、菅先生、
 葛巻町 打田内助役、日本光電 阿部氏、
 保健センター・老人ホーム・老健施設
 の方々、葛巻高校5名、葛巻中学校
 31名、小屋瀬中学校7名、江刈内
 中学校6名の生徒・先生、一般の方
 19名の約80名であった。

【報告事項】

除細動器(AED)のビデオ、デモ器の操作・説明、
 心肺蘇生法(CPR)のビデオ・説明の後3つのグ
 ループにわかれ、心肺蘇生法訓練用人形(ダミ
 ー)を使用して、全員にCPRを体験してもらった。
 生徒が多く、活気にあふれた講習会となった。

2. 平成17年度 岩手郡救急医療対策懇談会

日 時：平成17年9月29日(木)
 午後4時

場 所：ホテルメトロポリタン盛岡 New Wing
 出席者：岩手郡を構成する町村および八幡
 平市の救急医療担当者(市・町・村、
 保健・健康福祉課課長など)、盛岡
 地区広域行政の消防本部および
 消防分署担当者、岩手郡医師会
(及川 忠人会長、高橋 孝・西島
 康之両副会長、栢内 秀彦・篠村
 達雅の各理事、事務局)であった。

【報告事項】

- 1) 副会長の指名について。
 八幡平市生活福祉部部長が指名された。
- 2) 平成17年度 休祭日当番医の実施状況

4月～8月に27回の実施日があり、
 1日平均患者数は17.4名と報告された。

3) 盛岡地区消防本部の救急体制と救
 急活動状況について

年々出動回数が増加(急病、交通事故、転院、一般負傷等)している。救急車19台すべてにAEDを設置している。救急救命士は39名であり、気管内挿管が出来る救命士は15名である。

【協議事項】

- 1) 救急医療にかかる地域の諸課題について
- 2) その他

岩手郡救急医療対策協議会設置要綱
 第1条岩手郡…を八幡平市および岩
 手郡(以下「岩手郡」という)に変更する。

救急医療講演会

演 題：救急医療の現状と課題
 講 師：岩手医科大学医学部救急医学講座
 遠藤 重厚 教授

3. 平成17年度 岩手郡医師会

第2回地域医療懇談会

日 時：平成17年11月10日(木)
 午後7時

場 所：ホテルメトロポリタン盛岡 New Wing
 出席者：郡医師会役員：高橋 牧之介顧問、
 及川 忠人会長、高橋 孝・
 西島 康之両副会長、篠村 達雅・
 栢内 秀彦の各理事
 玉山村の郡医師会会員：
 八角 正司、三善 悟、遠藤 憲幸、
 成島 勝之助、秋濱 玄

【協議事項】

- 1) 盛岡市と玉山村の合併に関する事
 項を検討した。

医療保険部会

担当理事 佐々木 久夫

1. インフルエンザ等感染症研修会

日 時：平成17年10月5日(水)

午後7時

場 所：岩手県医師会館

出席者：医師会員、看護師等64名の出席であった。

【報告事項】

講演1 「2004年－2005年のインフルエンザについて」

午後7時～7時半

講 師：岩手県環境保健研究センター

佐藤 卓 上席専門研究員

座 長：及川 忠人 会長

講演2 「インフルエンザワクチンをより理解して接種に臨むために」

午後7時半～8時

講 師：岩手県小児科医会会長

菅野小児科医院 菅野 恒治 院長

座 長：上原 充郎 理事

講演3 「老人呼吸感染症－特にインフルエンザ様疾患について」

午後8時～8時半

講 師：岩手医科大学第三内科

(岩手医科大学付属病院感染症対策室長)

櫻井 滋 講師

座 長：西島 康之 副会長

追加発言

「栗石町におけるインフルエンザの流行について」

上原 充郎 理事

2. 平成17年度 岩手郡医師会

社会保険医療担当者研修会（集団指導）

日 時：平成17年10月7日(金)

午後5時

場 所：岩手県医師会館

出席者：医師会会員49名、事務職員85名の参加であった。

【報告事項】

1) 講習内容

(1) 「保険診療の理解について」

講師：岩手社会保険事務局保険課

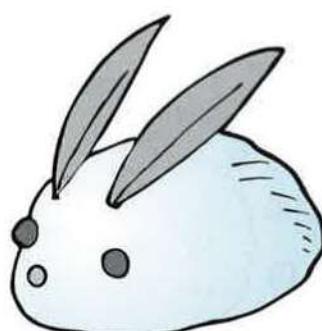
高橋 幸治 医療事務指導官

(2) 「保険診療における留意点について」

講師：岩手社会保険事務局保険課

布川 茂樹 指導医療官

知っていることの再確認と思っていたが、種々気をつけなければならない点を指導いただき、有意義な研修会であった。



合併協議会報告

総務担当理事 篠村 達雅

盛岡市と玉山村の合併に伴う盛岡市医師会と 岩手郡医師会の協議会

日 時：平成17年11月15日(火)

午後7時

場 所：川柳

出席者：【盛岡市医師会】

臼井 康雄会長、

三浦 義孝副会長、

和田 利彦・長野 隆行・

本間 博・金子 博純・

逢坂 宇一・吉田 耕太郎の各理事

【岩手郡医師会】

及川 忠人会長、

高橋 孝・西島 康之両副会長、

三善 悟・柄内 秀彦・篠村 達雅・

成島 勝之助の各理事、八角 正司理事長

【議題】

1) 合併に伴う懸案事項及び新盛岡市誕生後の医師会活動について

2) その他



医師連盟

報告 篠村達雅

1. 衆議院議員選挙対策会議

1) 西根町、松尾村、安代町

日 時：平成17年8月30日(火)

場 所：東八幡平病院 研修会議室

出席者：西根町・松尾村・安代町の会員および従業員約50名、
石川 育成委員長、高橋 牧之介副委員長、他の参加であった。

2) 岩手町、葛巻町、玉山村

日 時：平成17年9月2日(金)

場 所：ケアホーム川口会議室

出席者：岩手町、葛巻町、玉山村の会員約10名、石川 育成委員長、
高橋 牧之介副委員長、千葉 伝県議会議員、他の参加であった。

3) 滝沢村、零石町

日 時：平成17年9月8日(木)

場 所：岩手県医師会館

出席者：滝沢村、零石町の会員および従業員約30名、
石川 育成委員長、
岩動 孝副委員長、
鈴木 俊一候補御令嬢、他の参加であった。

2. 岩手県医師連盟執行委員会

日 時：平成17年8月27日(土)

午後3時

場 所：岩手県医師会館

石川 育成委員長挨拶

この会議で岩手県医師連盟の方向を決めたい。

協議の結果

「日本医師連盟と自民党との長期にわたるつながりを重視して自民党を推薦することに決定した。」



行事報告



第39回岩手県医師会 親睦ゴルフ大会に参加して

成島整形外科医院 成 島 勝之助

日 時：平成17年9月25日(日)
午前8:30 ショットガンスタート
場 所：宮古カントリークラブ
担 当：釜石医師会・宮古医師会

天気予報がはずれ、大雨の中でのゴルフ大会となりました。しかしお欠席者もなく、8時10分に25組、100名のゴルファーが雨のゴルフ場へ散っていきました。

当岩手郡医師会からは遠藤 憲幸院長（玉山村・八角病院）と私の2名のみの参加でした。そのため団体戦は岩手医大医師会、東磐井郡医師会との混成チームとなりました。健闘致しましたが多勢に無勢。おしくも4位で入賞ははせませんでした。

優勝はグランドシニアから青年まで幅広く好成績を残した盛岡市医師会でした。2位は一関市医師会、3位は北上医師会でした。

宮古カントリーと言えばインの2番の馬の背と3番の海越えが有名です。今回馬の背の右側の道路まで修理地扱いとなっていました、無罰で上のラフまで上げることができ、大いに助かりました。また海越えのショットは180ヤードたっぷり有り、多くのボールが海に消えておりました。

時折り雨は小降りとなりましたが、強い芝目と雨を含んだグリーンに手こずり、3パットを4回も味わいました。

個人戦ではハンディキャップにめぐまれ、不肖私が青年の部で優勝し、鮭、焼きウニ、スジコなど豪華海産物のセットを賞品としていただきました。

表彰式は帰りの時間を心配したのか、釜

石、宮古両医師会の先生方が汗をかきながら一生懸命やつていられたのが印象的でした。

今回、事前に組み合せが知りたくてパンフレットの入手を試みたのですが岩手郡医師会にお聞きしても届いていないとのこと。結局宮古の同級生にFAXしてもらいました。当日釜石の先生にお聞きしたところ、各郡市医師会に郵送したこと。さてどこに行ってしまったのでしょうか。

なにはともあれ、無事に帰ってきました。やはり宮古は遠かったです。来年は紫波郡医師会主催で、盛岡南カントリークラブで行われるとの紫波郡医師会の徳永三郎会長代理より挨拶がありました。

最後に成績を記載して報告とします。

[壮年の部] 遠藤 憲幸

アウト44 イン48 トータル92 HDCP12.0
ネット80.0 20位

[青年の部] 成島 勝之助

アウト42 イン38 トータル80 HDCP7.2
ネット72.8 優勝



宮古医師会 木澤 健一会長 釜石医師会 小泉 嘉明会長



八角病院 遠藤 憲幸院長

トピック ~朝日新聞「声」の欄より~

「白衣で外出は汚染の不安が」

山口クリニック 山 口 淑 子

寧月

二

業午

星

2005年(平成17年)7月25日

月曜日

白衣で外出は
汚染の不安が
主婦 田村 三千世
(盛岡市 47歳)

大阪大医学部学生が、白衣を着ずに細菌学の実習をし、病原性大腸菌O157に感染した可能性があると

いう記事(20日朝刊)を読みだ。以前から盛岡市内で目にして、不快に思っていたことを思い出した。

市内の病院や医療の昼休み時間などに、職員や医大生が白衣のまま外出して買い物をする姿を見かけていた。どんな病原菌が付いているかわからない白衣を着

て、細菌をまき散らしていくのではないか。外の雑菌を白衣に付けて帰って、病院の中でどんな作業をするのか、何のための白衣なんだろう。そういう疑問がわいてきて、気になっていたのだった。

素人でさえ不思議に思うことがあるのに、そういう危険性をじつかり勉強しているはずの医師や看護師が、なぜ注意を払わないのかと思う。



お 知 ら せ

平成17年度 第2回岩手郡医師会通常総会

日 時：平成18年2月4日(土)
場 所：ホテルメトロポリタン盛岡 本館

詳細は後日はがきにてお知らせします。

編集後記

インフルエンザワクチン接種時期を迎える今年の岩手郡の先生方の料金は?なんていっている間に雫石町でインフルエンザA型が大流行してしまいました。滝沢村の私のクリニックではやはり雫石がらみの患者さんが現れました。それ以後滝沢村、盛岡市と広がりを見せております。岩手県でのインフルエンザの流行は年を追うごとに遅くなってきておりました。昨シーズンは5月までれこみましたが、今年はどうしたことでしょう。

また鳥インフルエンザ、新型インフルエンザそしてタミフルの副作用についての報道等があり、患者さんも混乱しております。さてこの後どうなっていくことでしょう。ともかく小児科医の私は「どうぞ合併症で不幸な転帰をとる子供が出ませんように。多くの子供がワクチン接種出来ますように」と祈り?ます。

さて、先日福井での日本小児アレルギー学会に出席してきました。小児気管支喘息治療・管理ガイドラインが新しくなり、食物アレルギーガイドラインとともに発刊されました。小児気管支喘息・食物アレルギーの的確な診断、治療そして患者の負担をも考慮した管理に役立てたいものです。

(山口)

岩手郡医報: No.83/2005年12月発行
発 行: 社団法人 岩手郡医師会
発行責任者: 岩手郡医師会会长 及川忠人
事務局: 〒028-7303 八幡平市柏台二丁目
8番2号東八幡平病院内
電話 0195-78-2607
FAX 0195-78-2555
<http://www.iwategun-med.or.jp>
印 刷: (株)吉田印刷